

入者の増加に努めます。

2つ目に、今まで、大町町のために頑張っていた方々、大町町に移り住んでいただいた高齢者の皆様が、イキキと、生き甲斐をもって暮らせる町でありたいと思っております。「健康寿命の延伸、生き甲斐づくり」など、元気な高齢者が多い町を目指します。

3つ目として、子どもたちが大町に愛着を持ち、大町に

留まりたいと思える町の魅力発見と「郷土愛・ふるさと愛」の育成も必要で、教育委員会との方針の共有と、連携を図っていききたいと考えています。

公共施設の老朽化対策について

現在、耐震基準不適合により、閉鎖しているスポーツセンターや、耐用年数が迫った公民館の更新、老朽化した町営住宅等の問題は避けては通

れない、これから取り組むべき重要な課題です。

財源確保はもとより、町の魅力につながり、人が集うコミュニケーションの場として、早急に施設整備ができるよう最善を尽くして参ります。

空き家対策について

空き家の増加は、全国的な社会問題となっております。町内には、旧炭鉱住宅地も

含めて、老朽化した空き家が散在しており、防犯上、景観上、衛生面、危険性等、大きな問題となっております。

基本的には危険空き家や不良住宅であっても、法律上、個人の財産であります。

「改正空き家対策特別措置法」の成立もあり、「特定空き家等」、所有者自らが責任を持ち、管理することが求められます。

町としては、所有者が空き

家を放置することなく、所有者自らの自発的な解体を促すため、利用しやすいよう補助金の増額等、現行の制度を見直します。

以上のように、様々な難しい問題・課題は山積していますが、1つずつ全力で取り組みさせていただきますと考えていますので、ご理解の程よろしく願います。

新議長としての抱負



▲大町町議会 諸石重信 議長

もに、大町町をとりまく環境、また町の状況も刻々と変化し、特に地方分権という時代の潮流のなかで地方自治体における「政策力」の重要性が近年ますます顕著化しています。

大町町が直面する課題

「人口対策」「地域活性化」「様々な分野での町民福祉」「インフラや危険空

き家等の住環境、生活環境の整備」「自然災害対策等を含めた安全・安心の町づくり」「農工商等の産業振興」「財政の安定」など、大町町としての解決すべき様々な課題がございます。

そして、これらの課題解決に取り組むことと並行して、独自性を持った新たな試みや施策の充実の推進を図ってゆかなければならないと感じています。

議会として

町民の皆様から負託を受けた「町民代表」である議員の合議体として、そして大町町の発展に寄与する立場として、住民自治、団体自治の双方における活発な議論や活動のもと、町民の皆様、そして行政とともに大町町の現在、今後の将来に対し、使命感と切迫感をもって取り組んでまいりたいと考えています。

町議会の新体制 (敬称略)

◇ 議長 諸石 重信(恵比須町) ◇ 副議長 三根 和之(小通)

◇ 議会運営委員長 早田 康成(畑ヶ田)

◇ 監査委員 北沢 聡(本通)

〇 総務文教常任委員会

◇ 委員長 三谷 英史(中通) ◇ 副委員長 早田 康成(畑ヶ田)

◇ 委員 山下 淳也(浦川内) 江口 正勝(中通)

〇 産業厚生常任委員会

◇ 委員長 藤瀬 都子(高砂町) ◇ 副委員長 三根 和之(小通)

◇ 委員 諸石 重信(恵比須町) 北沢 聡(本通)

…… 今期、町民の皆様のご選出により8名の議員が就任されました。

…… 時代や社会の変容とと